

科目名	単位	対象	必／選	早朝講座
物理	4	2年普通科理系	選択	無
目 標	物理的な事物・現象に対する探究心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、物理学的に探究する能力と態度を育てるとともに、物理学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成する。			
学習の内容・他の科目との関連				
・物理基礎で学んだ内容をさらに発展させ、平面における物体の運動や万有引力・磁石の働き・交流の仕組み・原子核等について学習する。 ・大きく分けて、「運動とエネルギー」「波動」「電気と磁気」「原子」の4つの分野があり、前年度に学んだ物理基礎の発展である。				
学習のワンポイント・アドバイス				
(1) 物理基礎のとき以上に教科書をしっかりと読み、現象を確実に理解する。 (2) 問題を解く場合でも、必ず自分で現象を図示できるようにする。 (3) より多くの問題を解き、理解を深める。				
評価の方法				
以下の(1)～(4)を総合的に判断し、評価する。 (1) 定期考査の得点 (2) 授業ノート、プリント等の提出物 (3) 実験レポート (4) 遅刻・欠課(無届)等の勤怠状況、日々の授業態度				
使用する教科書・教材等				
(1) 教科書 物理(数研出版) (2) 補助教材 新課程 リードαノート物理(数研出版)				
進路との関わり				
(1) 琉球大学工学部の大学入学共通テストでは、全学科で必修。 (2) 琉球大学をはじめ、その他の理工系学部でも二次試験で工学部の多くの学科で必修である。 (3) 資格試験取得の際、知識として身につけていると非常に役立つ。				